

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 テイレシアスの食卓―河井健司
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



会員数はせいぜい5万~6万人まで減少。集金力も送金力も低下して、本国との関係も希薄化するばかり。最大の衰退理由は、健康不安でも居座る「老害議長」の存在。在日同胞から見放されるのも自業自得だ。(110頁)

- 80 金融の世紀―黒木亮
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 をんな千一夜―石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし
- 110 朝鮮総連―存亡の危機の真つ只中
- 98 社会・文化●情報カプセル
- 100 「電子カルテ」は恐ろしい―「拙速導入」が招く災いと大損
- 102 南海トラフ「臨時情報」は廃止せよ
- 104 科学的根拠なき「狼少年」制度
- 106 大学「新規増設」と定員補充の狂気―少子化「定員割れ」が深刻なのに
- 108 改めて「川島雄三」が面白い―古びない「佯狂」の映画人の足跡
- 104 日本行政の全情報を握る「アマゾン」
- デジタル庁「米国防投」の売却
- 日本のサンクチュアリ●シリーズ 600

3 連載「巻頭インタビュー」久米晃―国民は自民党に「辟易」している

特別レポート

南シナ海「大乱前夜」

中国が九段線「全面支配」に本腰

- 6 南シナ海「大乱前夜」
- 12 米国が直面する「内戦」の危機
- トランプ敗北ならどう防ぐのか
- 14 ベネズエラ「政権交代」を巡る攻防―「独裁者排除」米国の本気度
- 16 極右版「ハプスブルク帝国」の勃興
- 欧州の火薬庫でロシアの謀略
- 18 WORLD●情報カプセル
- 22 「領土喪失」プーチンの狂乱
- 政権内の異変と「停戦機運」
- 24 「第三次石油危機」に備えよ
- 中東「紛争拡大」で何が起きるか
- 28 ハマスと中国の深まる関係―中東で「米弱体化」を狙う計略
- 30 タイ政局「大混乱」の内幕―愛娘「首相就任」でタクシンの苦境
- 32 「一带一路」中央アジアの悲鳴―中国独り勝ち「乱開発」の実情
- 34 韓国で深まる「男女分断」―ジェンダー時代「逆差別」が要因
- 36 台湾・頼清徳が「反腐敗」に邁進―政争重視で高まる「外交不安」
- 38 連載「現代史の言霊」九月の主権―スロベニア「憲法改正」二九八九年
- 44 政治●情報カプセル
- 46 総裁選「裏の敗者」は麻生太郎
- 派閥「瓦解」で孤立無援の哀れ
- 48 中身空っぽ「総裁選」
- 結局「派閥力学」で決まる茶番劇
- 52 連載「政界スキャンダル」自民総裁選「刷新感劇場」の空虚
- 54 小林鷹之に群がる面々―早々に期待「急失速」の必然
- 56 誰もやれない「憲法改正」
- 偽装改憲論者ばかりの自民党
- 58 連載「罪深きはこの官僚」杉中淳（農林水産省経営局長）―コメ自給体制「崩壊」の推進者

南シナ海を「自国の海」にする。中国は実力行使を着々と進める。フィリピンへの執拗かつ不法な攻撃は、米国を巻き込む偶発事態を起こしかねない。中国は動けぬ米国の足元を見透かし、今が好機とにらむ。(6頁)



選挙で勝てそうな顔選びが第一で、天下国家の大計は頭になし。有権者愚弄の大乱立は、我欲、売名、次期政権での狼官運動にすぎない。誰が次でも短命――岸田はそれを見越して退陣を決めたフシがある。(48頁)

- 60 日本株「八月大暴落」の教訓
- 米利下げ前後「複雑な読み筋」
- 62 三菱UFJ「証券戦略」の三重苦―法令違反が止まらない理由
- 64 日本原電「東西分割構想」が再燃
- 敦賀「号機」不許可が生む混沌
- 67 連載「クローズアップ」
- 青木宏憲（タスリのアオキHD社長）―やり放題「同族企業」は不安だらけ
- 68 ホンダ「EV一本槍」の蛮勇―三社社長「暴走」が経営リスクに
- 70 日本はアクティビストの「樂園」に―投資額「年間十兆円」が起す嵐
- 72 セブン&アイは想像以上にピンチ
- 外資「社」コンビ攻撃の痛烈
- 74 経済●情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」東京スター銀行―預金金利「大盤振る舞い」の勝算
- 82 「創薬ベンチャー」に消える税金―米国と大差「焼け石に水」の愚
- 84 連載「企業研究」LINEヤフー
- 日本を「情報支配」する「韓国企業」

韓国・中国に個人情報「筒抜け」。日本政府の行政指導もどこ吹く風。挙げ句は「反日活動」のネタにする厚かましきで、情報の安全は全く望めない。「LINE依存症」からどう脱却するか。国民全体の課題だ。(84頁)

